



2007年3月期決算説明会

ALSO

2007年5月21日

目次

Section 1

決算の概要 2

Section 2

今後の戦略 15

Section 3

今期の業績計画 25

Section 1

決算の概要

損益の状況

(単位：億円)	07/3期	06/3期	増減	増減率(%)
売上高	2,765	2,675	90	3.4%
売上総利益	734	684	51	7.4%
営業利益	159	122	37	30.4%
経常利益	169	131	38	29.1%
当期純利益	75	55	20	36.2%

計画対比

(単位: 億円)	07/3期	(11月14日発表)			(5月16日発表)	
		修正計画	増減	達成率(%)	当初計画	達成率(%)
売上高	2,765	2,771	▲6	99.8%	2,771	99.8%
売上総利益	734	747	▲13	98.3%	747	98.3%
営業利益	159	155	5	103.0%	150	106.5%
経常利益	169	162	7	104.4%	157	107.8%
当期純利益	75	86	▲10	87.9%	83	91.1%

業種別売上高の状況

(単位：億円)	07/3期 (構成比%)	06/3期 (構成比%)	増減	増減率(%)
金融機関	841 (30.4%)	822 (30.8%)	18	2.2%
事業法人	1,534 (55.5%)	1,478 (55.3%)	56	3.8%
官公庁・公益法人	304 (11.0%)	298 (11.1%)	7	2.2%
個人	85 (3.1%)	75 (2.8%)	9	12.1%
総合計	2,765 (100.0%)	2,675 (100.0%)	90	3.4%

機械警備業務の状況

(単位: 億円)	07/3期	06/3期	増減	増減率(%)
売上	1,432	1,402	30	2.2%
(構成比%)	(51.8%)	(52.4%)		

(単位: 件)

機械警備件数	462,913	432,852	30,061	6.9%
法人向け	359,344	343,292	16,052	4.7%
個人向け	103,569	89,560	14,009	15.6%

<業務内容紹介>

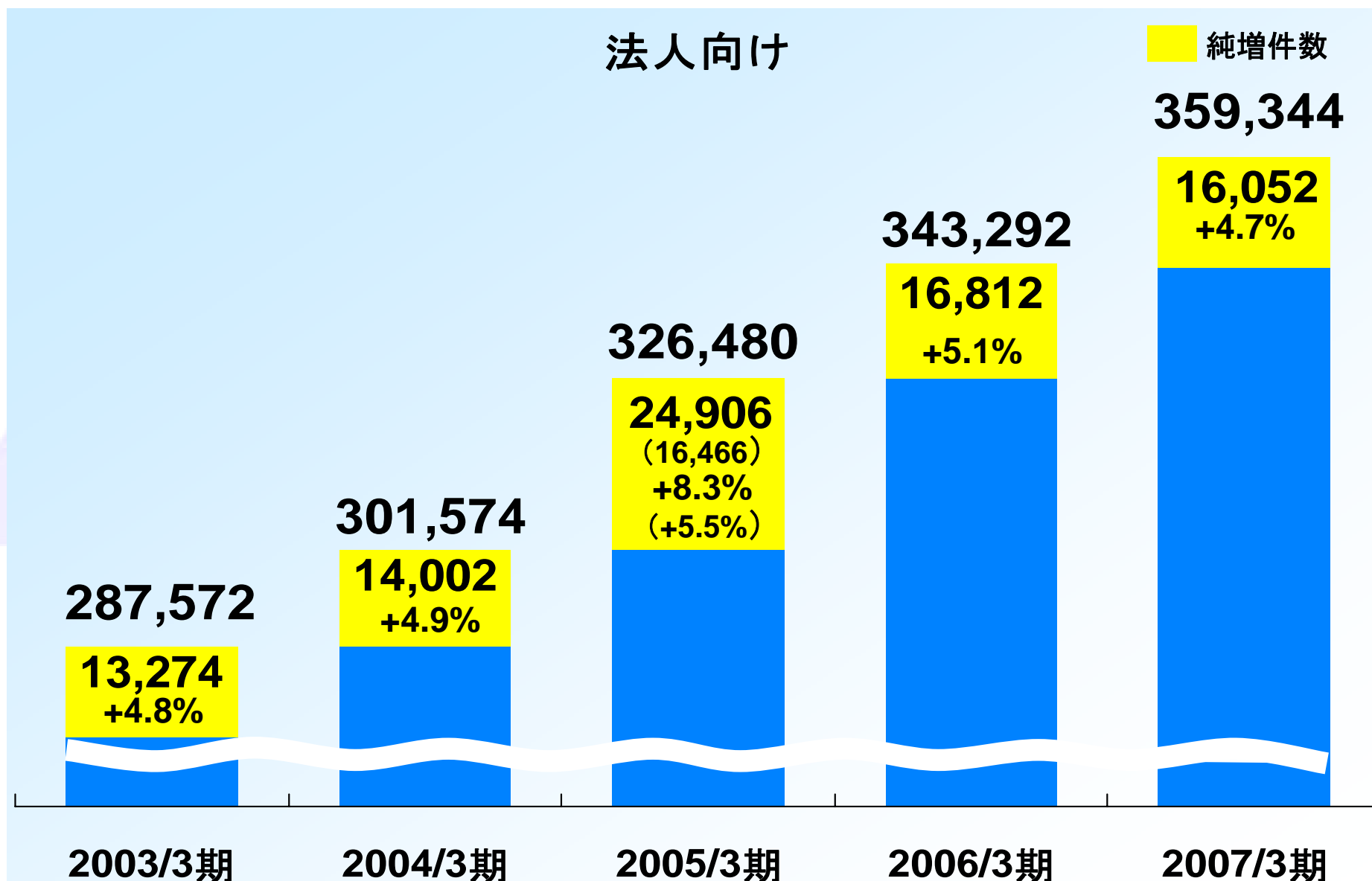
ビルや個人のお宅など、ご契約先に警報機器を設置し、365日24時間、通信回線により侵入、火災、非常等の情報を、ガードセンターで遠隔監視し、異常事態に対して待機中の警備員が、出動し対応する業務。

ガードセンター



機械警備契約件数の推移

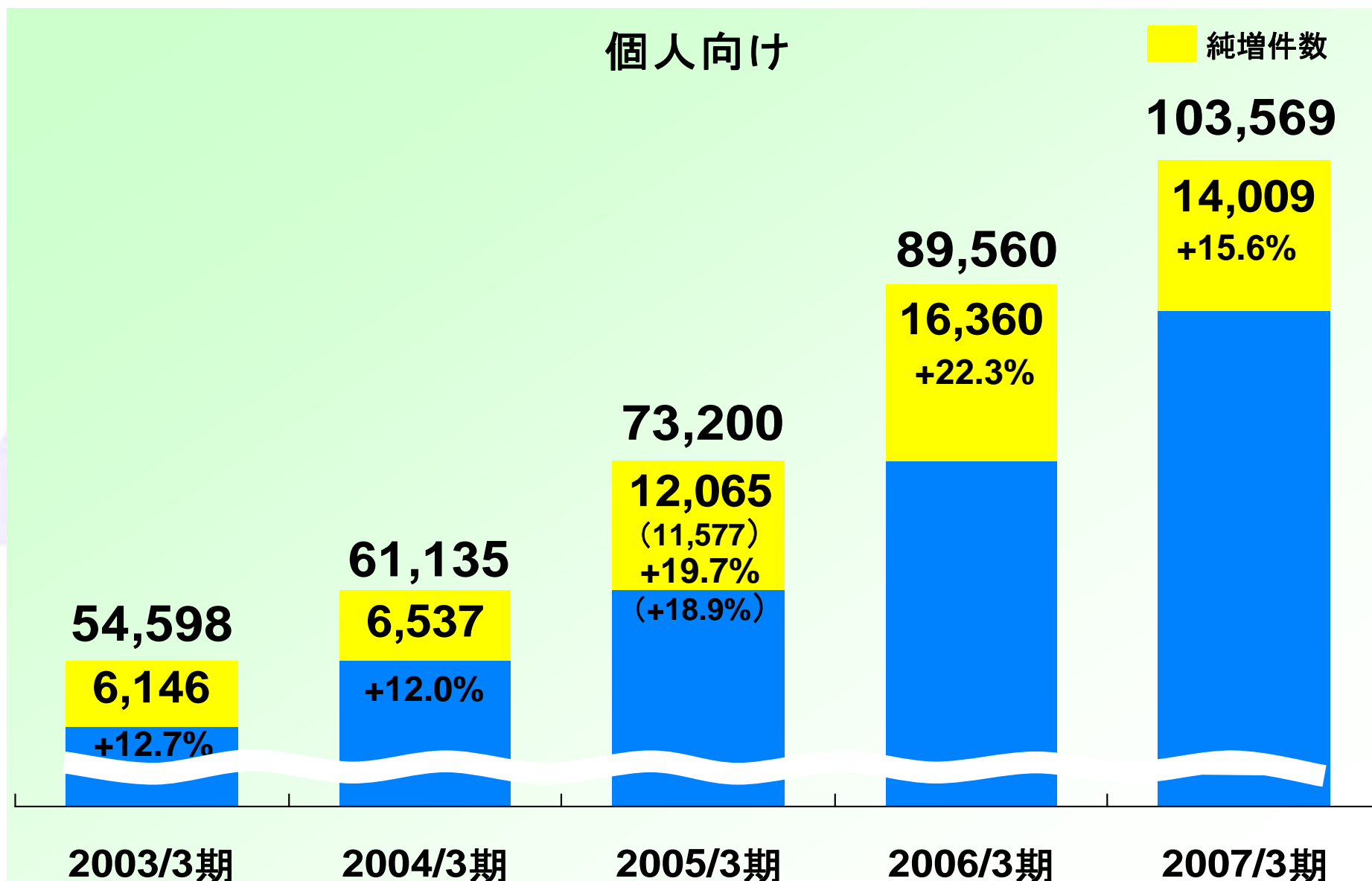
機械警備(法人向け) … 安定的成長



※2005/3期は福島総合警備保障を100%子会社化した。()内は福島総合警備保障分を除いた純増件数である。

機械警備契約件数の推移

機械警備(個人向け) … 高成長



※2005/3期は福島総合警備保障を100%子会社化した。()内は福島総合警備保障分を除いた純増件数である。

常駐警備業務の状況

(単位: 億円)	07/3期	06/3期	増減	増減率(%)
売上 (構成比%)	709 (25.7%)	675 (25.3%)	33	4.9%
(単位: 件)				
件数	2,843	2,726	117	4.3%

<業務内容紹介>

ご契約先の施設に警備員を配置し、出入管理、巡回、監視、緊急時の対応等を行う業務。イベント等における警備、国内外の要人の身辺警護もこの業務に含まれる。



警備輸送業務の状況

(単位: 億円)	07/3期	06/3期	増減	増減率(%)
売上 (構成比%)	445 (16.1%)	428 (16.0%)	16	3.8%
(単位: 件)				
件数	32,980	29,519	3,461	11.7%

<業務内容紹介>

- ◆銀行の店舗など、ご契約先の指定場所に現金、有価証券等の貴重品を、現金輸送車等を使用して輸送する「現金輸送システム」
- ◆流通業、小売業等の事務所に設置された「入金機」に売上金を投入することで、売上金の計算、指定口座への振込みを行う「入金機オンラインシステム」
- ◆金融機関におけるATMの総合的な管理を行う「ATM総合管理システム」



現金輸送車

その他の事業の状況

(単位: 億円)	07/3期	06/3期	増減	増減率(%)
売上 (構成比%)	178 (6.4%)	168 (6.3%)	10	6.0%
(単位: 件)				
件数	57,425	54,505	2,920	5.4%

<業務内容紹介>

- ◆清掃業務等を行う「総合管理業務」
- ◆消防用設備の点検等を行う「防災業務」
- ◆その他に、AED(自動体外式除細動器)、要請に応じて車両事故現場に急行する「現場急行サービス」等がある。

利益実績の分析

売上高 + 90億円 (前期比+3.4%)

売上原価 + 39億円 (前期比+2.0%)

<主なもの>

外注費	+19億円
賃借リース料	+ 7億円
売却原価	+ 7億円

販管費 + 13億円 (前期比+2.4%)

<主なもの>

広告宣伝費	+ 1億円
委託料他	+11億円

営業利益 + 37億円 (前期比+30.4%)

配当について

	05/3期	06/3期	07/3期
1株当たり配当額	17円	17円	20円
配当性向	35.8% (43.4%)	32.1% (46.6%)	26.8% (42.2%)

※ ()内は単体数値に対する配当性向

その他

従業員数推移

(単位: 人)

05/3期	06/3期	07/3期
24,185	24,703	25,302

設備投資額推移

(単位: 億円)

05/3期	06/3期	07/3期
165	141	116

減価償却費推移

(単位: 億円)

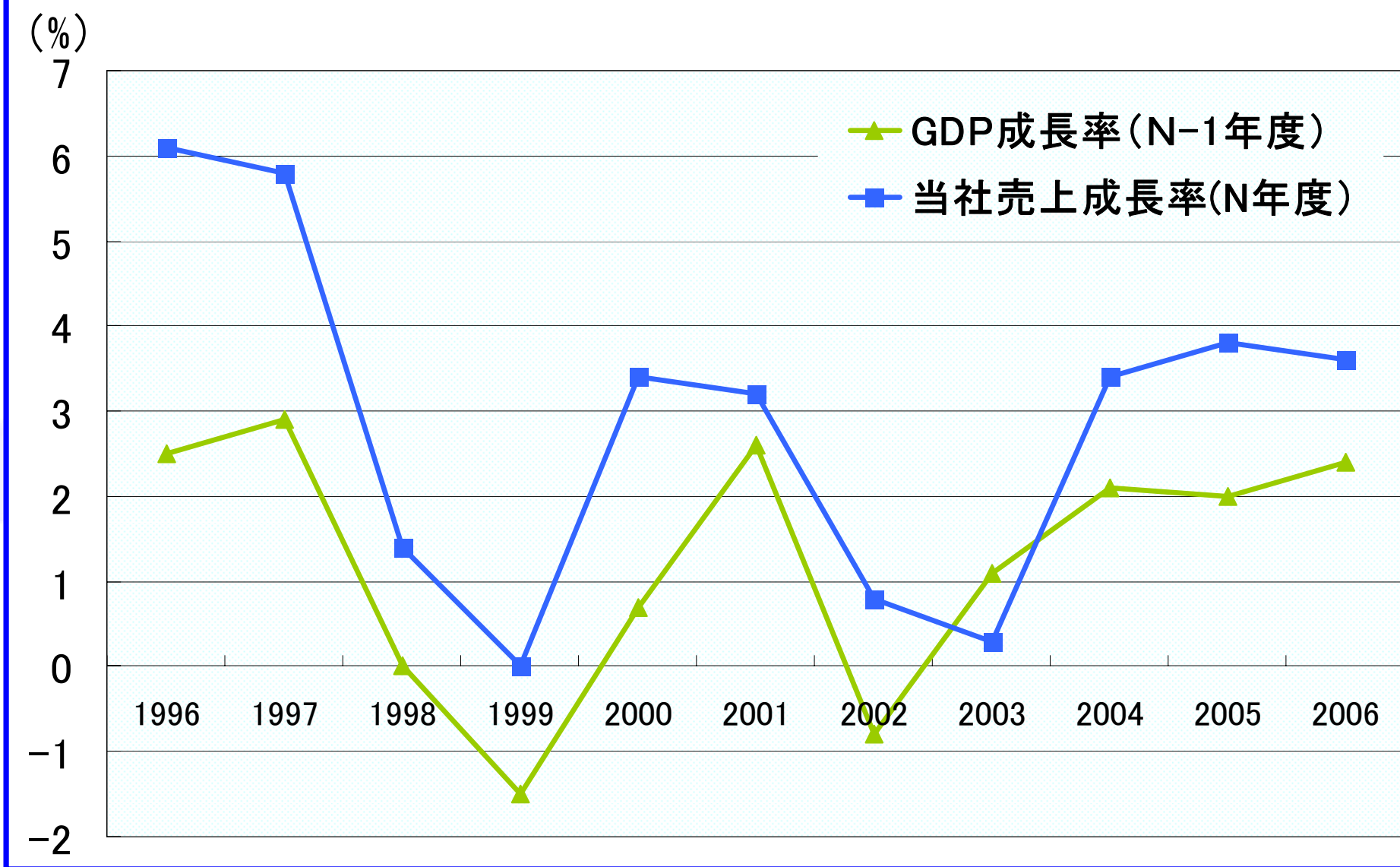
05/3期	06/3期	07/3期
108	109	102

Section 2

今後の戦略

経済成長と当社成長の相関

当社成長はGDPに連動する



出所：内閣府「需要項目別時系列表」他

今後の戦略

売上3,000億円達成に向けて

- 機械警備の営業力の強化
 - 法人
 - 個人
- 金融機関のアウトソーシングニーズへの対応
- 常駐警備の積極的展開
- 新たな社会的ニーズへの対応
 - PFI事業
- 海外事業の展開

機械警備の営業力の強化

《 法人 》

- 地域戦略の強化

東名阪への営業強化

- 提案型営業の強化

コンサル型・ソリューション型営業の強化

- 既存取引先の取引深耕

顧客管理の徹底

機械警備の営業力の強化

《 個人 》

- 広告宣伝の充実・強化
- ハウスメーカー等、営業チャンネルの拡大
- セキュリティショップの増設

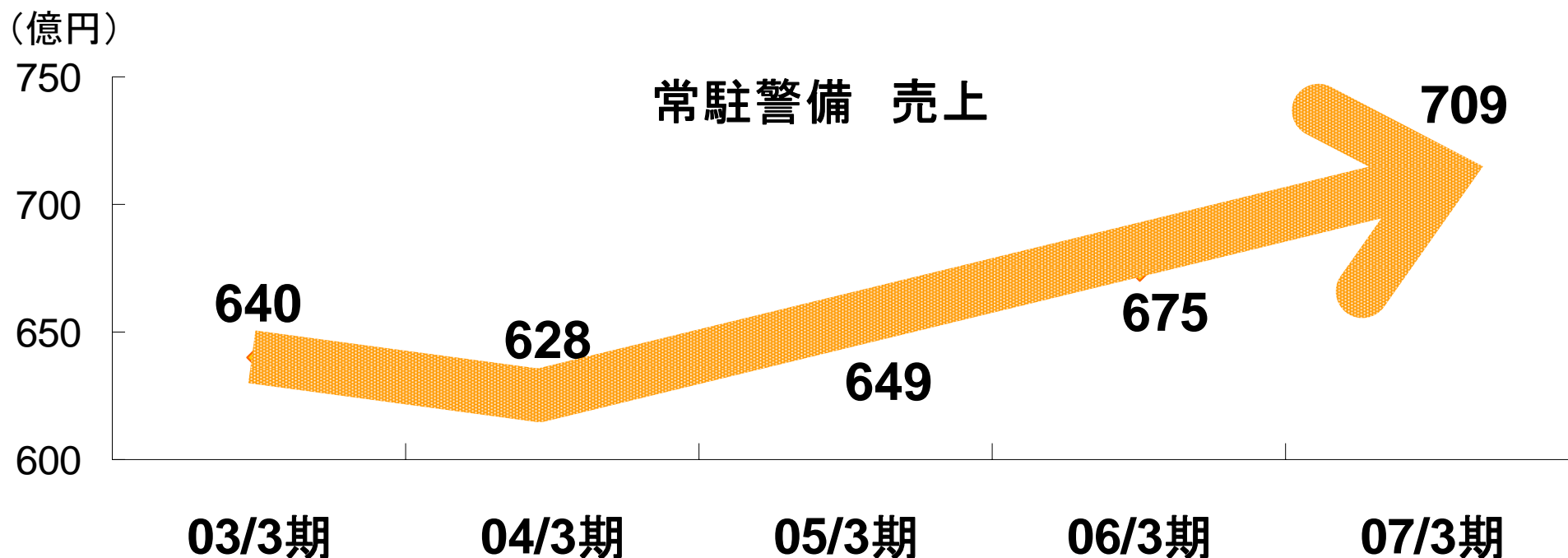


金融機関からのアウトソーシングニーズへの対応

- ATM管理の拡大
 - 地方への拡大
 - 店舗内ATMへの拡大
- ビジネス部門の拡大
- 日銀の現金輸送への対応
- 郵政民営化への対応



常駐警備の積極的展開



- 常駐警備の営業力の強化

- 警備ロボットの本格的配置

「リボーグQ」を2006年より、東京お台場・アクアシティにおいて開始



新たな社会的ニーズへの対応

PFI事業 受注(落札)案件

- 島根あさひ社会復帰促進センター(刑務所)
平成20年10月より平成38年3月まで
累計売上 100億円以上
- 播磨社会復帰促進センター等(刑務所)
平成19年10月より平成34年3月まで
累計売上 50億円以上
- その他
 - 衆議院新議員会館
 - 中央合同庁舎第7号館
 - 九段第3合同庁舎・千代田区役所本庁舎
他



播磨社会復帰促進センター(完成予想図)

海外事業の展開

● 基本的な考え方

海外に進出する日系企業の海外におけるセキュリティ需要に応じる

● 当面の展開

東南アジアへの事業基盤の構築



経常利益300億円達成に向けて

- ◆ 警備件数、売上の拡大
- ◆ 警備運用の原価率の低減
 - 誤報対策
 - 警備輸送の運用の効率化
- ◆ コスト削減
 - **ADP** (アカウントティング・システム・ディベロップメント・プロジェクト)
 - 調達コストの削減

Section 3

今期の業績計画

08/3期業績計画

(単位: 億円)			金額	百分比(%)	前期比	増減率 (%)
売	上	高	2,859	100.0	93	3.4
売	上	総利益	766	26.8	32	4.3
営	業	利益	178	6.2	19	11.4
経	常	利益	186	6.5	17	9.9
当	期	純利益	99	3.5	24	31.0

08/3期業務別売上計画

(単位: 億円)		金額	百分比(%)	前期比	増減率 (%)
セキヨリテイ事業	機械警備業務	1,482	51.8	49	3.4
	常駐警備業務	723	25.3	14	1.9
	警備輸送業務	462	16.2	17	3.8
その他の業務		192	6.7	14	7.7
総 合 計		2,859	100.0	93	3.4

利益計画の分析

売上高 + 93億円 (前期比+3.4%)

売上原価 + 61億円 (前期比+3.0%)

<主なもの>

労務費	+46億円
減価償却費	+ 8億円
売却原価	+11億円

販管費 + 13億円 (前期比+2.3%)

<主なもの>

人件費	+15億円
減価償却費	+ 4億円

営業利益 + 19億円 (前期比+11.4%)

08/3期 その他計画

(単位: 件)	08/3期計画	増減	増減率(%)
機械警備件数	39,600	9,539	31.7%
法人向け	20,500	4,448	27.7%
個人向け	19,100	5,091	36.3%

(単位: 億円)	08/3期計画	増減	増減率(%)
設備投資額	118	1	1.1%
減価償却費	114	12	11.7%

＜参考＞

キッザニア東京

ALSOK警備センターパビリオンが誕生



オープニングセレモニー



訓練風景



アクティビティに出発

活躍するALSOK所属選手



神野 由佳
スピードスケート・ショートトラック

塚田 真希 柔道78kg超級



中澤 さえ 柔道78kg級



井上 康生 柔道100kg超級

吉田 沙保里 レスリング55kg級



明石 顕 競歩



伊調 千春 レスリング48kg級



伊調 馨 レスリング63kg級

新本社(安全ビル)



資料についてのご注意

本資料に記載されている当社の現在の計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績等に関する見通しであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。

そのため、実際の業績につきましては、経済情勢・競争状況・技術革新等のさまざまな要因により、これら見通しと大きく異なる結果となることがあります。

Security
On

ALSOK

綜合警備保障